



おともがわ

学校報 NO, 2 2

保護者版

令和2年10月9日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

前期が終了しました

今日で前期が終了しました。今年度は2月頃から流行が拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により、かつて経験したこの無い状況の中での半年間となりました。

感染防止のためのマスクの着用や、手洗いや手指の消毒、三密の回避が要請され、様々な行事が中止・縮小・延期を余儀なくされました。また、4月には2週間の臨時



1年生と6年生の交流会(6月)

休校が実施され、年度初めの大切な時期が少なくなり、子どもたちにとっても、先生方にとっても手探りの状況が続いてきました。そのような状況の中に

あっても、保護者の皆様から、学校の対応に対しまして、深いご理解をいただくとともに、温かいご支援とご協力をいただき、この半年間を乗り切ってくることができました。本当にありがとうございました。

学校では終業式を行い、前期を振り返りました。子どもたちは、この半年で、成長したことやさらに頑張りたいことなどを確かめ、後期にむけて自分の目標を見つけたことでしょう。

本校は、保護者や地域の支えを力として歩いて参りました。しかしながら、新しい生活様式をはじめとして様々な制約により、これまでのようには行事等が実施できません。学



1・2年生がサツマイモ掘り

校としてもできる限りのアイデアでこの難局を乗り切っていきたいと取り組んでおります。子どもたちの更なる成長に向けて、引き続きご家庭からのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

通知表について

通知表を子どもたちが持ち帰りました。通知表は、この6か月間のお子様の学習の記録であり、歩んできた記録です。

現在の評価は、「絶対評価」といって、設定した目標(ここまですべてほしいという目標)を達成しているかどうかで評価する三段階の評価です。テストの成績ばかりでなく、授業での発表内容やノートの記録等のがんばりも加味して評価しています。「よくできる」が何個かというような見方ではなく、所見欄もよくお読みいただき、どの教科のどんなところで力が発揮されたのか、どんな成果が上がったのか等、お子様の努力の様子もご確認ください。

また、「生活の様子」では、あいさつや後片付けなどの基本的な生活習慣、約束やきまりを守っているか、仕事への取り組み方はどうか等を評価しています。生活の様子に表れる力は「見えない学力」として、学習の意欲や成長を左右する大切な要素です。

たくさんほめられた子どもは、人のよさに気付き、人を認められる人間に育っていきます。通知表を、学校生活について子どもと会話を交わすひとつのきっかけとしていただきたいと思います。この通知表で、学習面・生活面のよさを認め励ましてくださいますようお願いいたします。